



盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和7年6月10日
盛岡市市民部
市民協働推進課
男女共同参画推進室

市政記者クラブ加盟社 各位

もりおか女性センター ニュースレターについて

情報紙「もりおか女性センター ニュースレター No.112」を発行しました。

もりおか女性センターは2025年6月1日で開設25周年を迎えました。

今号では、もりおか女性センターのあゆみと、25周年を記念し、これまで女性センターに関わっていただいた方々からいただいた記念メッセージを掲載しております。

また、国の男女共同参画週間に合わせて開催いたします「もりおか展2025」と「ジェンダー論講座」についてのご案内も紹介しております。

記

【掲載内容】

もりおか女性センター 25周年のあゆみと記念メッセージ
事業のご案内
施設のご案内

【問い合わせ先】

もりおか女性センター
担当：吉田（よしだ）
TEL：019-604-3303

起業応援ルーム 芽でるネット

プラザおでって1階にある、起業応援ルーム「芽でるネット」は経済的自立を目指す女性を応援しています！



入口。
季節関係なく扉はOPEN。冷氣・暖気が逃げないようにカーテンを設置しています。



入ってすぐの図書コーナー。
起業に関する本やSNS活用のための本、就労に使える本など様々あります。
一人3冊・2週間まで貸出可能。



コワーキングスペース。
打合せやパソコン作業の他、読書もOK。テーブルを片付けての出店体験も可能です。

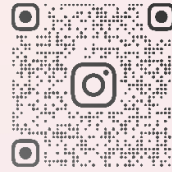
ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



- | | |
|-------------|-------------------|
| ○起業相談・就労相談 | → 無料（要予約） |
| ○パソコン貸出 | → 1回100円 |
| ○パソコンサポート | → 1回300円（年度毎3回まで） |
| ○コワーキングスペース | → 無料 |
| ○出店体験 | → 無料（月4回まで） |
| ○図書貸出 | → 誰でも利用可 |

開室時間：10:00-12:00／14:00-17:00
（土日祝、プラザおでって休館日（第2火曜）は休み）

プラザおでって1階
起業応援ルーム 芽でるネット
最新情報は、Instagramをチェック ▶ MEDERU.NET.2023



相談

受付電話 019-604-3304 相談開設時間 月・火・金 10:00～17:00
相談は無料です。秘密はかたく守ります。 水・木 10:00～20:00

●女性相談

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。電話相談と面接相談があります。（予約の方優先）また、ホームページの相談フォームからメール相談も受け付けます。

●男性相談

男性の相談員による電話、もしくは面接相談。予約が必要です。原則毎月第2土曜日に実施予定。場所などの詳細はホームページでご確認ください。

●LGBT相談

電話相談のみ。予約が必要です。



アンケートにご協力ください

もりおか女性センターニュースレターでは、今後のより良い紙面づくりのため、アンケートを実施しています。ご意見、ご感想、取り上げてほしいテーマなど、グーグルフォームにてお受けいたします。



発行日：令和7年6月9日

発行：もりおか女性センター

（指定管理者：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて）

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって5階

電話番号 (019)604-3303 FAX (019)601-4031

開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30(土日祝17:00まで)

休館日 毎月第2火曜日、年末年始



最新の情報は
ホームページから！



事業のご案内、スタッフのつぶやき...



X



Instagram

2025年度事業テーマ「チェンジ！誰もが自分らしく生きる未来へ」

もりおか女性センター

ニュースレター

News Letter №112
2025.06

もりおか女性センター
25th anniversary

もりおか女性センター 開館25周年

テーマ「バトンをつなぐ」



センター長 あいさつ

2000年6月1日、街中のプラザおでっての5階に盛岡市が「もりおか女性センター」を開設し、25周年になりました。開設までの市民の皆さまの熱い思いに支えられここまで歩んでまいりました。開館当初を思い返しますと、次々に施設を見学に来られる方々で活気があふれ、「こういう施設をずっと待っていたよ」と相談室で話された方もおりましたし、まだまだスペースがある真新しい図書コーナーの書棚・・・すべてキリリとした空気感の館内は高揚感に満たされ和やかな会話が聞こえていました。

それから四半世紀、市民の生活や意識は変わったのでしょうか。

私たちは、戦争という悲惨な体験と反省のもとに築き上げた平和思想や、人権が尊重される社会の実現に向け、より実効性あるものにしていこうと努力を重ねてきています。それらの信念が替えられないことのないように、一人ひとりの意識づくりに向け、諸先輩から引き継いだバトンを次の世代に渡していただけるように引き続き努力してまいります。

そして、誰ひとり排除されることなく尊重し合えるジェンダー平等社会の実現のため、市民の皆さまと共に歩んでいきたいと思ひます。

これからも、男女共同参画社会の拠点施設としてもりおか女性センターを、職員共々どうぞよろしくお願いいたします。

もりおか女性センター センター長 高橋和佳子

もりおか女性センターは、平成12年6月1日に盛岡市男女共同参画基本計画「新なはんプラン」に基づき、プラザおでって5階に設置され、このたび開館25周年を迎えました。この大きな節目を迎えるにあたり、これまで当センターに関わってくださった方々から、「バトンをつなぐ」をテーマにメッセージをいただきました。25周年のあゆみとあわせてご覧ください。



開設当初の盛岡市職員 赤沢千鶴さん

開館25周年おめでとうございます。機会をいただきましたので、女性センター誕生秘話をご披露したいと思います。

女性センターが入居しているプラザおでっては、計画段階では地域活性化を目的とした機能融合型施設を目指していました。もちろん「女性センター」を名乗れるはずはありませんでした。もりおか女性の会、女性議員の皆さまの後押しがあって、結果的に5階ワンフロアを女性センターとして使うことが出来るようになりました。

名称は1999年に男女共同参画社会基本法が制定され、全国的に女性センターから男女共同参画センターに名称変更され始めた2000年に開館したにもかかわらず「女性センター」としました。強いこだわりをもって女性センターで船出したので、その後名称変更の動きがあった際は、もりおか女性の会から女性議員に訴えて何とか阻止しました。今でも女性センターを名乗っているのは、全国的に見ても稀有なことだと思いますが、研究者の間では大いに評価されていることを誇りに思っています。頑張ってください。

1996年4月女性施策担当となり2004年3月まで女性センター職員だった赤沢千鶴でした。

もりおか女性センター 元センター長 平賀圭子さん



もりおか女性センター開設25周年おめでとうございます。

私が関わるようになったのは、盛岡市女性センターの管理運営に指定管理制度を取り入れたことで、盛岡の女性たちの気持ちが反映されるセンターであってほしいという気持ちで立ち上げたNPO法人参画プランニング・いわてが名乗りを上げた時からです。

自分の大好きな盛岡の女性たちのために役に立つことがとても嬉しかったことを覚えています。最初は、「働く婦人の家」から「女性センター別館」に変わったため利用者さんに女性センターの理念を理解していただくために、グループの活動時間にお邪魔して話し合いを続けました。そして1年ぐらいかけて次第に本館と別館が一つのものになっていきました。

NPO法人の理念のもとに、女性センターがこれからも市民のために活躍し続けられることを願っています。



もりおか女性の会 事務局長 三田村園子さん

「盛岡に女性問題の拠点となる女性センターを」ともりおか女性の会（当時32団体参加）が他県の施設見学や毎年市へ要望書を提出するなど8年間のねばり強い運動で2000年の6月に開館しました。

開館後は女性問題、さまざまな学習や起業、防災講座など女性の自立のための事業、団体やサークル活動のための場所提供など大きな役割を果たしています。16年以上続いている市民団体支援事業は、団体や女性がエンパワーメントする事業として今後も続けてほしいです。生きづらいと感じたり、「これって変じゃない？」と思った時、私たちそれぞれが学んで、語り合い、行動につなげていく場として活用していきましょう。



Gender Equality 妖怪s さん

開館25周年おめでとうございます。私たちは、もりおか女性センターが開催したセミナー「もりおか女性塾2022」のおかげで出会えた県内外在住の6人で結成したグループで毎日のようにジェンダーのもやもやをグループLINEで話しています。

月1回例会では個人的なもやもやでも安心して話すことができ、それを皆で紐解くと「それは皆に関わる社会課題」だと気づき、学ぶ視点が広がります。継続の力の源はメンバーの魅力と学びが作る新たな出会いです。時々はもやもやパワーで皆さんと学びを共有する機会を作りたいと考えています。

MOYA×MOYAさんは
昨年度のジェンダー論講座の参加者さんで
結成されたグループです♪

MOYA×MOYA さん

開館25周年という記念すべき年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴センターは、幅広い分野で様々な情報発信と交流の場を、イベントや講座等を通して提供されております。その輪が広がり多彩な自主グループが結成されるなど、人々を繋いでくれるパイプ役も担っていると感じます。私達も出会った仲間と、女性として生きていく上での想いや葛藤を共有しながら、お互いに良い刺激を受け活力としています。

結成間もない私達ですが、一歩ずつ前進し日々笑顔で生きていけるような活動をしていきたいと思ひます。

BOUSAI ネット盛岡 石黒直美 さん



もりおか女性センター開館25周年おめでとうございます！

BOUSAI ネット盛岡は、女性センター主催の防災講座がきっかけとなり、防災について学び続けたいと有志で結成された団体です。メンバーそれぞれが持つバックグラウンドの違いを大切にしているのも、女性センターの講座を受講したからこそでしょう。これってどうなんだろう？という疑問やもしかして？という気づきを逃さず、活動に反映させていきたいです。

防災アクショングループ 村里タミ子さん

25周年、おめでとうございます！私と女性センターとの出会いは、防災講座でした。それまでは、地域で女性が発言すると「女は生意気だ」という烙印を押される始末で、悔しくて泣いたことも度々でした。学んでいく中で、男女共同参画の視点に立った防災はすべての人々に必要なことだと分かり、そこから私の中の意識に変化が生まれました。

センターで学んだことは、子ども食堂を通じて知り合う親御さん、特にお母さんたちにつないでいき少しでも肩の荷を軽くしてあげる関わりが築けたらと思います。

そして、これからの歩みを進めていきたいと思ひます。



主なあゆみ

- 平成12年6月1日
もりおか女性センター開設
- 平成17年4月1日
盛岡市「働く婦人の家」と統合。
プラザおでって5階部分をもり
おか女性センター本館、旧働く
婦人の家を別館と名称を改める。
- 平成18年4月1日
盛岡市が指定管理制度を導入。
指定管理者：NPO法人参画プラン
ニング・いわて
- 平成21年6月22日
市町村として東北初の配偶者
暴力相談支援センターに指定
- 平成22年5月12日
女性の起業や就労支援のための
「起業応援ルーム芽でるネット」
を開設
- 平成27年3月1日
もりおか女性センター別館休館
- 平成27年12月24日
もりおか女性センター別館廃止
- 令和7年6月1日
もりおか女性センター開設25周年

事業のお知らせ

これから開催されるイベントや講座をご案内します♪

男女共同参画週間 もりおか展2025

日時：6月22日(日) 13:20～15:30 (受付13:00～) 会場：おでってホール（プラザおでって3F）

入場無料

講演会 地方女子はなぜ生きづらい？
～私たちが生きやすい社会をつくるには～

講師 上野千鶴子さん

(社会学者、東京大学名誉教授、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長)

今年度のもりおか展は、「地方における若年女性の人口流出問題」をテーマに上野千鶴子さんをお招きし、お話をさせていただきます。さらに後半のアフタートークでは、10代～30代の女性に焦点をあて、お話を展開していきます！

今年度の企画展示は、働く20代～50代の女性に聞いたアンケート結果や、もりおか女性センター開館25周年を記念して「もりおか女性センター25周年のあゆみ」などを展示いたします。是非、この機会にご覧ください！

対象・定員：どなたでも 100人
申込：5/20(火) 10:00～

申し込みフォームまたは電話(019-604-3303)にて先着順に受付

申込受付は
終了しました

講座終了後
書籍販売&サイン会も
あります！



撮影：後藤さくら

ジェンダー論講座 LOOK at MOYAMOYA 2025

今年度は、「少年マンガ」と「怪談」を題材に性差表現の歴史的変遷をたどり、私たちがどのような影響を受けたのか、社会的・文化的に作られる固定的な性別役割意識の解消に向けて考える内容です♪

第1回：6月22日(日) 13:20～16:00
もりおか展 講演会・オリエンテーション

第2回：6月28日(土) 10:00～12:00
「少年マンガにおけるジェンダーの表現
～時代とともに変化するマンガの世界～」

講師：西原麻里さん
(跡見学園女子大学文学部現代文化表現学科准教授)



第3回：7月5日(土) 10:00～12:00
「怪談とジェンダー ～なぜ幽霊は女性が多い？～」
講師：はらだ有彩さん(文筆家)

会場：①おでってホール
②・③もりおか女性センター生活アトリエ

対象・定員：テーマに関心のある女性15人
(全ての回に参加できる方優先)

申込：5/20(火) 10:00～
申し込みフォームまたは電話(019-604-3303)にて先着順に受付

申込フォーム



施設紹介

このコーナーでは、もりおか女性センターの施設情報をお届けします！

今号では、生活アトリエをご紹介します

生活アトリエは、男女共同参画社会実現のために活動している市民団体やサークルなど、会議や研修、情報交換及び交流を目的とした活動など、おおむね5人以上で活動いただけます。生活に役立つ衣・食・住の体験も可能です。令和7年度より、1団体につき月2回までご利用が可能となりました。

